

本年度の学校教育目標

昨日、1年生が入学し、本校の児童全員が揃いました。教職員一同、より充実した学校生活をつくることのできるよう、意欲を高めているところです。

さて、本年度の学校教育目標をお知らせします。

折尾西地域のもつ特性をもとに、『知・徳・体、調和のとれた自主的精神に満ちた心豊かな子ども』の育成に努める。

〈めざす児童像〉

- 進んで学び、よく考える子(知)
 - ・自分の思いを表現できる子ども
 - ・自他の対話を積極的に行い、学びを深める子ども
 - ・本に親しむ子ども
- 明るく素直で、仲良くする子(徳)
 - ・友達と仲良く関われる子ども
 - ・自分からあいさつができ、ありがとう・ごめんなさいと言える子ども
- 体をきたえ、進んで働く子(体)
 - ・時間やきまりを守る子ども
 - ・粘り強く取り組む子ども
 - ・自分の運動能力の実態を知り、運動に取り組もうとする子ども

これから1年間、この目標を目指して教育活動に取り組むとともに、この目標が本校の実態に合っているか、また、妥当であるか検証していきます。本年度の後半にはアンケート等でご協力いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

本校の教育活動を貫くもの

上記のことと関連しますが、「折尾西小学校の特色ある教育活動は何か」と問われたとき、「国語科という教科の学習指導の研究に取り組んでいること」がその一つであることは間違いありません。特に、10年間にわたって、文章を書く指導の在り方を探ってきています。授業時間以外にも、音読・暗唱や視写にも取り組んでいます。そして、昨年度、北九州市教育委員会より「教科等コアスクール事業」(H29～H31)の指定を受けました。

このようなことから、本校の教育活動を貫くものは、「言葉の力を育てる教育」であると言えます。そのため、この「言葉の力を育てる教育」があらゆる教育活動で大切にされるように教育課程の見直しを図っていきます。

その一つとして、これまで行われてきた「音楽会」を「学習発表会」としています。歌唱や合奏をなくすという意味ではなく、これら以外の言葉を使った多様な表現も学習の成果として発表できるようにと考えてのことです。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

